

— 補助制度の流れ（木造住宅の耐震設計） —

北海道建築士事務所協会
札幌支部

札幌市

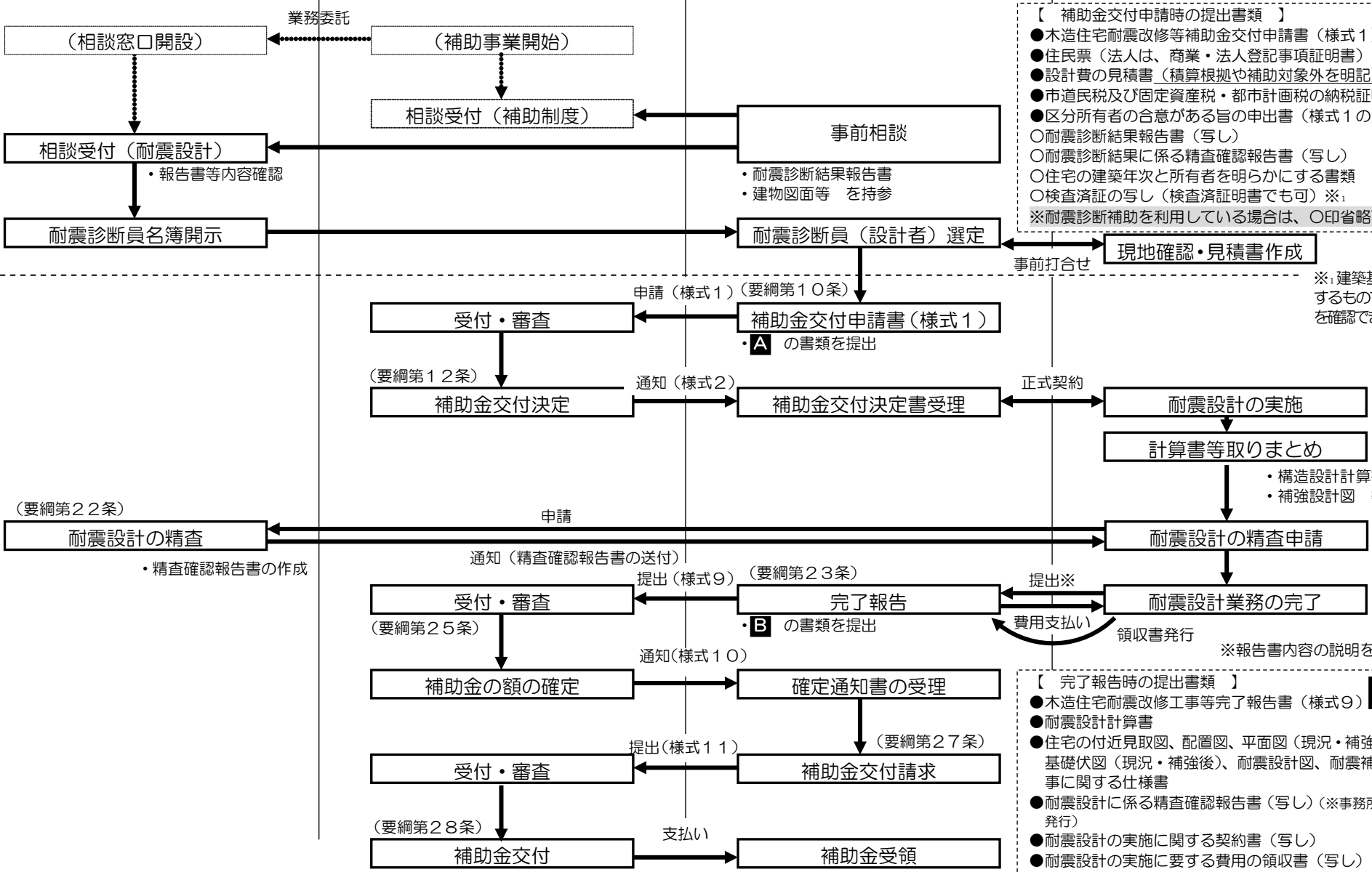
申請者

耐震診断員（設計者）
【建築士事務所】

- 【補助金交付申請時の提出書類】 **A**
- 木造住宅耐震改修等補助金交付申請書（様式1）
 - 住民票（法人は、商業・法人登記事項証明書）
 - 設計費の見積書（積算根拠や補助対象外を明記）
 - 市道民税及び固定資産税・都市計画税の納税証明書
 - 区分所有者の合意がある旨の申出書（様式1の2）
 - 耐震診断結果報告書（写し）
 - 耐震診断結果に係る精査確認報告書（写し）
 - 住宅の建築年次と所有者を明らかにする書類
 - 検査済証の写し（検査済証明書でも可）※
 - ※耐震診断補助を利用している場合は、○印省略可

※：建築基準法に違反するものではないことを確認できる書類

- 【完了報告時の提出書類】 **B**
- 木造住宅耐震改修工事等完了報告書（様式9）
 - 耐震設計計算書
 - 住宅の付近見取図、配置図、平面図（現況・補強後）、基礎伏図（現況・補強後）、耐震設計図、耐震補強工事に関する仕様書
 - 耐震設計に係る精査確認報告書（写し）（※事務所協会発行）
 - 耐震設計の実施に関する契約書（写し）
 - 耐震設計の実施に要する費用の領収書（写し）
 - 住宅の建築年次と所有者を明らかにする書類



耐震設計提出書類

札幌市申請（詳細は札幌市に確認のこと）		協会設計精査確認		札幌市完了報告（詳細は札幌市に確認のこと）	
木造住宅耐震改修等補助金交付申請書 （様式 1）	<input type="checkbox"/>	木造住宅耐震設計事業計画書（協会様式 5）	<input type="checkbox"/>	木造住宅耐震改修工事等完了報告書（様式 9）	<input type="checkbox"/>
住民票（法人は、商業・法人登記事項証明書）	<input type="checkbox"/>	木造住宅の耐震設計報告書（協会様式 6）	<input type="checkbox"/>	耐震補強計算書	<input type="checkbox"/>
設計費の見積書	<input type="checkbox"/>	住宅の付近見取図、配置図、平面図（現況・補強後）、基礎伏図（現況・補強後）、耐震工事標準図、立面図（現況・補強後）、断面図、金物配置図、耐震補強工事に関する仕様書、その他精査上必要な図面	<input type="checkbox"/>	住宅の付近見取図、配置図、平面図（現況・補強後）、基礎伏図（現況・補強後）、耐震工事標準図、立面図（現況・補強後）、断面図、金物配置図、耐震補強工事に関する仕様書、その他精査上必要な図面	<input type="checkbox"/>
市道民税及び固定資産税・都市計画税の納税証明書	<input type="checkbox"/>	耐震補強計算書	<input type="checkbox"/>	耐震設計に係る精査確認報告書（写） （協会様式 7）	<input type="checkbox"/>
区分所有者の合意がある旨の申出書 （様式 1 の 2）	<input type="checkbox"/>	N 値計算書	<input type="checkbox"/>	耐震設計の実施に関する契約書（写）	<input type="checkbox"/>
木造住宅の耐震診断結果報告書（写）	<input type="checkbox"/>	耐震診断書（現況）	<input type="checkbox"/>	耐震設計の実施に要する費用の領収書（写）	<input type="checkbox"/>
耐震診断結果に係る精査確認報告書（写） （協会様式 3）	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	住宅の建築年次と所有者を明らかにする書類	<input type="checkbox"/>
住宅の建築年次と所有者を明らかにする書類	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
検査済証の写し	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

※凡例 ・様式●：札幌市様式（札幌市 HP：<https://www.city.sapporo.jp/toshi/k-shido/taishin/mokuzou.html>）

・協会様式●：事務所協会様式【事務所協会 HP：<http://do-kjk.or.jp/pages/sapporo-city-mokuzou/>】

・網掛部は事務所協会

木造住宅耐震設計事業計画書

株式会社〇〇構造設計事務所
代表取締役 耐震 二郎
一級 北海道知事登録（石）第 000 号

1. 一般事項

- (1) この事業計画書は耐震太郎邸の耐震設計に適用する。
(2) 本事業の実施に当たってはこの事業計画書に従う。

2. 建築物概要

(1)	建築物名称	耐震 太郎 邸
(2)	所在地	札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 1 番地
(3)	確認年月日	昭和 00 年 00 月 00 日
(4)	規模	地上 2 階（木造部分 階）
(5)	延べ面積	100.00 m ²
(6)	構造特記事項	なし

3. 耐震設計実施者に関する情報

(1)	耐震設計実施者	耐震 三郎
(2)	資格	一級建築士 建設大臣登録第 000 号
(3)	札幌市耐震診断員登録番号	第 000 号

4. 事業の内容

(1) 図面等及び現地調査

建築物の所要事項を確認し、以下の耐震設計に必要な事項の調査等を行う。

- ・構造部材の詳細納まりの状態
- ・補強部材の取り付け・配置に伴う建物の利用状況と機能への影響
- ・補強部材の取り付けに伴う既存仕上げ部材等の処置方法
- ・建物の耐震補強工事に伴う仮設計画に伴う事項

(2) 耐震設計構造計算及び耐震改修図面の作成

補強方法を計画し、耐震設計の基準に従った耐震設計構造計算を行い、耐震改修図面（構造図、意匠図）を作成する。

(3) 耐震設計の基準、安全性の評価の基準

耐震設計に当たっては以下に○の付いた基準により安全性を評価する。

	平成 18 年国土交通省告示第 184 号「建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針」（別添）建築物の耐震診断及び耐震改修の実施について技術上の指針となるべき事項 第 2 建築物の耐震改修の指針
○	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」
	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「精密診断法」

(4) 耐震設計報告書等の作成と提出

建築物の耐震設計結果報告書を作成して、委託者に提出する。

(5) (一社)北海道建築士事務所協会札幌支部による耐震設計報告書の精査及び確認

耐震設計報告書を委託者へ提出する前に、(一社)北海道建築士事務所協会札幌支部による精査及び確認を受け、精査確認報告書の交付を受ける。

(6) 耐震設計内容及び耐震性能の説明

耐震設計内容と耐震性能について、委託者へその概要を簡潔明瞭に分かり易く説明し、質疑に対しては誠実に対応する。

5. 事業の期間

契約書に示す委託契約締結の日から事業完了日までとする。

6. 成果品

本事業の成果品は次のうち以下に○の付いたものとする。

<input type="radio"/>	耐震設計報告書
<input type="radio"/>	耐震改修図面
<input type="radio"/>	木造住宅耐震設計 精査確認報告書 (一社)北海道建築士事務所協会札幌支部から交付を受けたもの)
	その他 ()

木造住宅の耐震設計報告書

(依頼者 甲)

平成 年 月 日

様

(受託者 乙)

住 所： 〒

名 称：

代表者：

印

耐震診断員（設計者）氏名：

印

〇〇建築士 第 号

ご依頼を頂いた下記の建築物について、耐震設計を実施した結果、補強後の構造耐震指標（ $R I w$ ）は、耐震目標を満足すると判断されます。耐震改修設計図書と耐震設計事業精査確認書を添えてご報告いたします。

記

1 建築物の所在地							
2 建築物の名称							
3 構造、規模 棟区分 () 棟		構造種別	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他				
		規 模	地下 階・地上 階・PH 階	延床面積	m ²		
4 耐震設計業務完了日		平成 年 月 日 注) 耐震設計事業精査確認書を受理した日とする					
5 耐震設計を行った建築士		氏 名	資格：〇〇建築士第 号				
		連絡先	所属事務所 TEL FAX				
6 所属建築士事務所	名 称			建築士事務所登録年月日・番号			
	住 所			平成 年 月 日			
	管理建築士氏名			道知事登録 (石) 第 号			
7 耐震設計に関する専門機関		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 精密					
8 耐震設計事業精査確認書		平成 年 月 日		番 号			
9 耐震改修計画の概要		構造・架構形式の種別 (階毎の種別)	階区分	X方向		Y方向	
				構造種別	架構種別	構造種別	架構種別
			階～ 階				
		耐震改修の方法 (筋交い、面材、接合部金物、その他について記載する)	階～ 階				
			階～ 階				
			階～ 階				
2) 現状建物の構造的特徴 (特徴の他、耐震性を支配している要因、補強を必要とする階・方向とそれらの $I w$ 値を記載)							
3) 改修設計の方針 (補強設計の目標値、検討方法、モデル化、利用プログラム等を記載する)							
10 総合的な所見 (改修後の安全性、施工上の留意点や検査事項等)							

